

# 子どもたちが 1人1台タブレットで学習

国際化・情報化教育推進事業

GIGAスクール構想実現のため、子どもたちにタブレット端末が貸与され、GIGAスクール推進主幹のもと学校現場での活用に取り組んでいます。

**問** コロナ禍で学級・学年閉鎖がある中、タブレット端末の活用は。

**答** 学校からオンライン授業を生配信した。家庭学習はドリルソフトを活用し、取り組んだ。

**問** 不登校の児童生徒のオンライン授業は出席扱いになるのか。

**答** 出席扱いとなるよう積極的に認めている。

**問** オンライン授業の課題は。

**答** 教員からの一方通行の授業になってしまっていることである。



今後は双方向で子どもからも発言できるような授業に変えていく必要があると考える。

わたしもひと言



(梅花さん) キーボード操作をするタイピングアプリが入っているので、1年間でブラインドタッチができました。先生が使っているデジタル教科書アプリが欲しいです。タブレットで図形の操作を見ていると、私も使ってみみたいです。

(亮太さん) 調べる学習で検索してたくさんのことを学べるのが楽しいです。コロナ禍の時に風邪をひいて学校を休みましたが、担任の先生とタブレットで連絡がとれて安心できました。

小学6年生 鎌形梅花さん 田中亮太さん

# 子どもの声が届くまちに

子ども・子育て支援対策事業

子どもの権利擁護と体力向上を2本柱としたふじみ野市子どもの未来を育む条例を制定し、記念のシンポジウムが開催されました。

**問** シンポジウムの内容や参加者の声は。

**答** 令和4年4月に施行した子どもの権利に関する条例を記念して、ステラ・イーストでシンポジウムを開催した。132名が参加し、基調講演とパネルディスカッションの2部構成で行われ、地域代表で小・中学生6名が出席した。

参加者からは、子どもたちの夢や素直な意見が聞けて良かったなどの感想があり、アンケートでの満足度も86.4%と好評で終えることができた。

**問** 今後の構想は。

**答** 子どもの意見表明及び社会参加の支援などを行いながら、子どもたちの未来を市民全体で育んでいくことができればと考えている。

わたしもひと言



公園で遊ぶときのルールなどを決める条例の話は学校で聞きました。

学校がある日は習い事があり、あまり遊びに行けませんが、お休みの日は家族で伊佐沼やアスレチックのある公園に遊びに行っています。

近くにあったらいいと思うものは、家族で楽しめるバーベキュー場や水遊びができる公園です。思いっきり遊べる公園がもっとあるといいと思います。

小学3年生 石倉怜汰さん

# 市内循環ワゴンをもっと便利に

交通政策推進事業

市内循環ワゴンは、令和5年4月1日から新たな運行ルートができました。また、既存のルートも停留所や便数が増え、より便利になりました。

**問** 市内循環ワゴン運行検討業務委託の実績は。

**答** コースやダイヤを改善し、安全性や利便性、コスト等を総合的に調査分析して、交通ダイヤ案を提案した。

**問** 市内循環ワゴンの利用者数は。

**答** 令和4年度は8万6881人であった。

**問** 市と運業者への負担金の関係は。

**答** 運行事業者の経費総額から運賃収入を差し引いた額が負担金の額となる。



わたしもひと言



近いうちに市役所近くのマンションに引っ越してくるので、循環ワゴンがどのようなものかと時刻表を見ています。もっと本数が多いとありがたいです。

ワゴンに乗ってみようかと思いましたが、次の便まで15分あるので駅まで歩こうかなと考えていました。でも、今お話をしていたら来たので、初めて乗ってみます。

市役所玄関前にて 大久保さん

# 児童発育・発達支援センターを公設化

児童発育・発達支援センター管理運営事業

発達に不安がある子どもと保護者への相談支援事業の充実を図るため、令和4年度から児童発育・発達支援センターが公設化されました。

**問** 公設化の効果は。

**答** 公設化で0歳から18歳まで対象を広げた。効果としては、関係機関からの相談が増えた。小・中学生、さらには高校生の相談を受け、幅広く支援ができています。

**問** 実際の相談件数は。

**答** 令和4年度の総件数は675件となった。同じ人から何回も相談を受ける場合があり、実際には2倍、3倍の相談件数となる。

また巡回相談支援として、臨床心理士などが私立保育園及び幼稚園を

訪問し、施設職員を支援した。訪問した園は22カ所、年64回実施した。様子を見て助言した子どもは年間266人で、公設化前と比べ100人近く増えた。

わたしもひと言



こちらの施設にお世話になっています。よくやっていただいているので、子どもも落ち着いて生活でき本当にありがたいです。

こういう施設や総合相談窓口があることをたくさんの人に知ってもらい、悩んでいる保護者に伝わるのが大切だと思っています。

もともと介護施設を改装した施設なので、できれば園庭もある開放的な専用の施設があればいいと思います。

ふじみ野市児童発育・発達支援センター ふうみんたんぽ園の利用者